

離島の定住環境に関する有識者懇談会について

1. 開催の趣旨

離島は我が国の領域、排他的経済水域等の保全、海洋資源の利用、多様な文化の継承、自然環境の保全とあわせ、自然の触れ合いの場および機会の提供、食料の安定的な供給等、わが国および国民の利益の保護および増進に重要な役割を担っている。

平成25年4月に施行された改正離島振興法では、その目的に居住するもののない離島の増加及び離島における人口の著しい減少の防止並びに定住の促進等が明記され、多岐にわたる施策に関する配慮規定が追加され、その充実が図られたところである。

今後、離島振興法（平成25年度～平成34年度）の目的を着実に達成するため、離島の定住環境の向上の観点から、定期的に、講じている施策の総合的な点検を行う必要がある。

そのため、適切かつ有効な点検の実施に向け、離島の定住環境を評価する際の視点や、講じている離島振興施策の効果の捉え方等について懇談を行うと共に、今後の離島振興策のあり方についても意見交換を行うものである。

2. 有識者メンバー

別紙参照

3. スケジュール及び主な検討事項（案）

第1回 日時： 平成27年1月16日（金）18:00～20:00
 検討事項： 離島の定住環境の現状とその捉え方について

第2回 日時： 平成27年2月23日（月）10:00～12:00（調整中）
 検討事項： 現在講じている施策の効果の捉え方について

離島の定住環境に関する有識者懇談会委員メンバー

(有識者委員)

石原 修	生活協同組合コープおきなわ理事長スタッフ
奥田 麻依子	島根県隠岐郡海士町役場 隠岐島前高校魅力化コーディネーター
斉藤 俊幸	地域再生マネージャー イング総合計画株式会社代表取締役
坂本 文男	フードマネジメントサービス株式会社代表取締役 全国漁業協同組合連合会技術顧問
清水 慎一	観光地域づくりプラットフォーム推進機構会長
藤井 静男	前東京都大島町長
吉田 恵理子	長崎県公立大学法人 長崎県立大学 看護栄養学部 准教授
婁 小波	国立大学法人 東京海洋大学 海洋科学部 教授

(オブザーバー)

渡邊 東	全国離島振興協議会 事務局長
------	----------------

(敬称略、五十音順)